

紀尾井小ホールで出会う

# 紀尾井午後音楽会

# 祭

【監修】  
徳丸吉彦

邦楽と洋楽の魅力的な出演者が繰り広げる祝祭（2020年度延期公演）



長唄  
杵屋利光

フラメンコギター  
沖仁

長唄三味線  
稀音家祐介

## 長唄 神田祭

唄 杵屋利光、東音味見純、杵屋勝英治  
三味線 稀音家祐介、杵屋彌四郎、今藤龍市郎  
囃子 藤舎千穂、梅屋 巴、藤舎清穂／鳳聲千晴

## レスパート・イ・オルゲージョ〜誇りと敬意〜（ファルーカ） さくらさくら

フラメンコギター 沖仁

## 長唄とフラメンコギターによる獅子

唄 杵屋利光、東音味見純、杵屋勝英治  
三味線 稀音家祐介、杵屋彌四郎、今藤龍市郎  
フラメンコギター 沖仁  
囃子 藤舎千穂、梅屋 巴、藤舎清穂／鳳聲千晴

2022年3月24日(木)

午後1時30分開演（12時45分開場）



藤舎千穂  
（囃子）

チケット（税込・全席指定） 3,000円

※友の会割引は一会員様4枚までとなります。ただし、優先期間中は2枚までの販売となります。  
※優先販売で予定枚数に達した場合、一般販売はございません。

発売日 友の会優先発売 1月4日(火) 一般発売 1月6日(木) いずれも0時～

### チケットお取扱い

● 紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/tickets>

操作方法がわからない場合は、ヘルプデスク（0570-550-372 / ナビダイヤル・有料）へお問い合わせください。

● チケットぴあ 1月6日(木) 10時～ Pコード 206647

セブンイレブン店頭でも購入できます。店舗に設置のマルチコピー機からチケットをお申し込みください。レジでのお支払い後、チケットをお受け取りいただけます。

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためお願い

チケットご購入条件として右記QRコードより内容をご確認ください。



※料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。 ※やむを得ない事情により公演中止となる場合は、チケット購入者に券面表示金額にて払い戻しいたします。 ※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。 ※小学生のご鑑賞には保護者（成人）のご同伴をお願いします。 ※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。 ※車いす席をご希望の方はメール（webticket@kioi-hall.or.jp）にてお申込みください。スペースに限りがありますので、ご来場の際は事前に必ずご相談ください。

※不測の事態で公演中止となる可能性があります。最新情報はウェブサイトにて御確認ください。





### 梶屋利光 長唄

1967年東京都生まれ。梶屋勝五郎、梶屋勝国、東音宮田哲男に師事。1986年梶屋利光の名を許され梶勝会の名取師範となる。2009年よりリサイタル「としみつの会」開催。第66回文化庁芸術祭大賞受賞。第40回伝統文化ポニー賞奨励賞受賞。学校法人八坂祇園女紅場学園 祇園女子技芸学校講師。財団法人梶勝会理事、長唄協会会員。現在、演奏会、舞踊公演、歌舞伎、放送等に多数出演。



### 稀音家祐介 長唄三味線

1957年東京都生まれ。5歳で稀音家六節治に入門。その後八世稀音家三郎助、稀音家六多郎、初世日吉小三八に師事。1976年家元四世稀音家六四郎より、祐介の名を許される。1980年東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。1985年より稀音家祐介の会主宰。1989年長唄研精会所属。1991年～2010年国立音楽大学非常勤講師。2002年より四代目市川猿之助の歌舞伎公演等のタテ三味線をつとめる。2020年重要無形文化財総合認定。現在演奏会、舞踊会、歌舞伎、海外公演等で活躍。



### 沖仁 フラメンコギター

日本とスペインに居を置いて20代を過ごす。2006年メジャーデビュー。10年、スペイン、ムルシアのフラメンコギター国際コンクール国際部門で日本人初の優勝。その様子を密着取材した TBS系「情熱大陸」で大きな反響を呼ぶ。フジテレビ系「オルタモリ」ではバーの常連客として出演。以降フラメンコギターの教則本を執筆、EXILEへのシングル曲提供など、執筆、プロデュース、作曲にも力を入れる。ステージ活動は、自身のソロをはじめ各ジャンルのトップアーティストとのコラボやオーケストラ、バレエ、長唄、能との共演など変化に満ちている。

## 主要な曲目から

### 長唄 神田祭

神田明神の祭礼である神田祭は、山王祭、三社祭と並んで「江戸三大祭」、また日枝神社の山王祭と共に「天下祭」とも言われました。江戸時代と同じ形態で行われていたのは明治10年代までで、明治の路面電車の開業などにより、祭りの内容は変化していきました。長唄「神田祭」は明治44(1911)年に、かつての神田祭の情景を残すために作られました。冒頭で前夜(宵宮)の様子を描き、山車や附祭など盛り上がっていく様子が唄われています。

### レスペート・イ・オルゲージョ〜誇りと敬意〜(ファルーカ)

ファルーカはフラメンコの曲種の中で、歌一カンを伴わず、踊りとギターの掛け合いが見せ場の男性舞踊のことを言います。2010年にスペイン3大フラメンコギターコンクールで日本人初の優勝を果たした沖仁がコンクール優勝をきっかけに作ったという哀愁的な曲調は、情熱を誘い、弦を爪弾く超絶技巧も圧巻の1曲です。

### 長唄とフラメンコギターによる獅子

霊獣・獅子が牡丹の花に戯れ、勇壮な舞を舞うという能「石橋」の形式を取り入れて、長唄や地歌など様々なジャンルの音楽が「獅子もの」として発展してきました。その特徴的な獅子の狂いの合方とフラメンコギターの旋律が織り合わさって競演する、白熱の演奏となるでしょう。新春を寿ぐ大薩摩も必聴です。



岩田 渉 認定 谷 宣英 認定 阿部 誠 認定 佐藤 陽一 認定 森本 美雪 認定

森永製菓株式会社



ワインに合う  
チョコレート。

カレド・ショコラ